

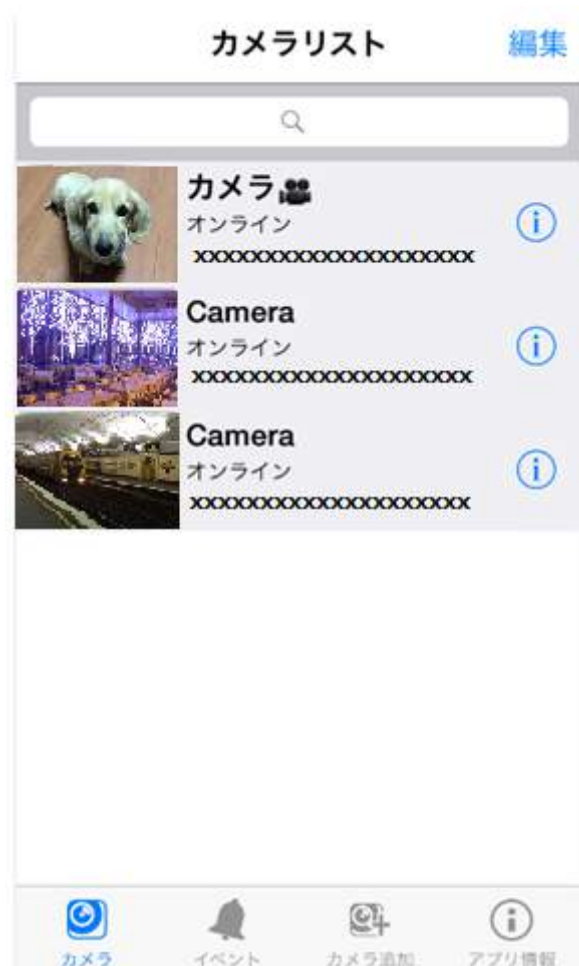
P2PCamLive User Manual for iOS



目次

1. トップページ画面、各種表示、アイコンについて	- 1 -
1-1. カメラ視聴	- 3 -
2. カメラ設定	- 7 -
3. カメラ詳細設定	- 8 -
3-1. セキュリティーコード	- 9 -
3-2. ビデオ品質	- 10 -
3-3. ビデオ反転	- 11 -
3-4. 環境モード	- 12 -
3-5. タイムゾーン	- 13 -
3-6. 無線 LAN	- 14 -
3-7. 動体検知	- 15 -
3-8. 録画モード	- 16 -
3-9. SD カードのフォーマット	- 17 -
3-10. デバイス情報	- 18 -
4. 録画再生	- 19 -
4-1. イベント	- 19 -
4-2. イベントリスト	- 20 -
5. カメラ追加	- 23 -
5-1. 手動入力	- 23 -

1. トップページ画面、各種表示、アイコンについて



① 編集

編集ボタンを選択すると、カメラリスト内の登録されたカメラの消去を行なう事ができます。

右上編集ボタンをタップし、表示された赤いアイコンをタップすると消去アイコンが出てきますので、消去を実行するカメラの消去アイコンをタップしてください。

最後に右上完了をタップしていただくと、消去の完了です。

② 検索欄

検索欄にカメラ名を記入することで、特定のカメラをリスト上に表示することができます。

③ カメラ視聴

視聴したいカメラのサムネイル画像、またはカメラ名称付近をタップすると視聴を行なう事ができます。

※ライブ視聴(カメラ視聴)の詳細は 1-1 ライブ視聴をご参照ください。

④ ⓘ ボタン

ⓘ ボタンをタップしていただくとカメラの詳細設定が行なえる「設定」画面に進む事ができます。

※設定の詳細は「2.カメラ設定」をご参照ください。

⑤ バージョンの確認

アプリ情報を選択すると P2PCamLive のバージョンの確認を行う事ができます。



バージョン x.x.x.x

IOTCAPIs xxxx

AVAPIs xxxx

Copyright © 2013. All rights reserved.

1-1.カメラ視聴

① ライブ視聴画面表示、項目について

ライブ視聴(カメラ視聴画面)、左上にはカメラの接続状態(オンライン)、画面サイズ(現 1280×720)、接続台数(接続デバイス :1)が必ず表示されています。



② ライブ視聴画面表示項目について

ライブ視聴画面、右上「品質：良い」とは現在の接続電波状態を表しており、良い、普通、悪いの3種類で表しています。



③ チャンネル設

ライブ視聴画面、右上にはチャンネルボタンがあり、CH1・CH2 とそれぞれ異なった設定を保存しタップするだけで切り替え、使い分けることができます。



④ スナップショット

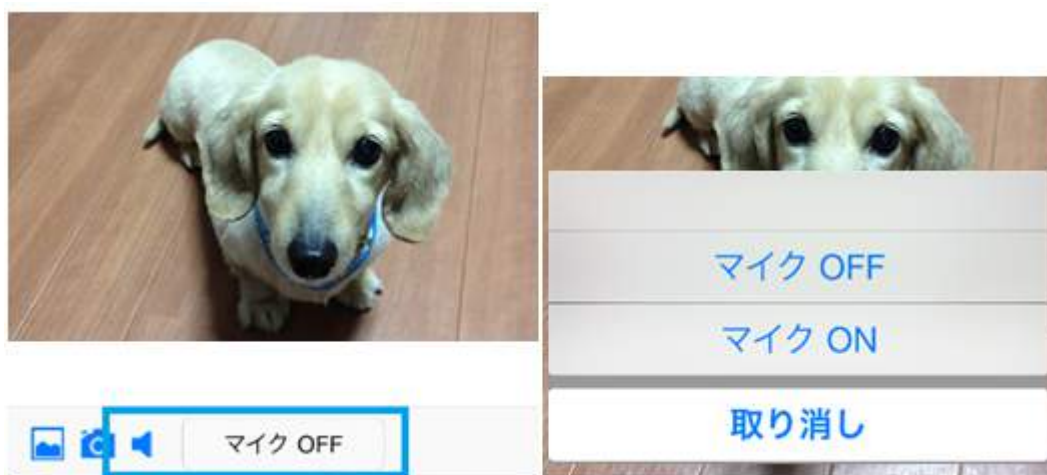
ライブ視聴画面左下、📷をタップすると静止画とが保存されます。
また、🖼️をタップすると取った静止画を確認することができます。



⑤ 音声拝聴について

ライブ視聴画面左下、をタップするとマイク ON、マイク OFF を選択することができます。ON に設定するとカメラ設置場所周辺の音を聴くことができます。

またライブ視聴真ん中下の表示は現在の設定状態を表します。



2.カメラ設定

① カメラ名

カメラ名をタップするとカメラ名称の記入が行なえます。

② パスワード

直接入力は、他のクライアントからパスワードを変更した際に、お使いのクライアントに入力されているパスワードを変更する用途で使します。

※この欄を使用して使用中のカメラに設定されている、パスワードを変更することは出来ません、パスワードの変更は「3-1.セキュリティーコード」をご参照ください。

③ 詳細設定

詳細設定をタップすると、詳細設定が行なえます。

※詳細設定の詳細は「3. カメラ詳細設定」をご参照ください。

④ 再接続

再接続をタップすると、再接続が開始されます。

戻る 設定

カメラ名 カメラ

パスワード ●●●●●

詳細設定 >

再接続 オンライン

3.カメラ詳細設定

戻る	詳細設定
セキュリティーコード	>
ビデオ品質	最高 >
ビデオ反転	通常 >
環境モード	屋内 (50Hz) >
タイムゾーン	GMT +9:00 >
無線LAN XXXXXXXXXXXX	
動体検出	最高 >
録画モード	常時録画 >
SDカードのフォーマット	>
デバイス情報	>

3-1.セキュリティコード

- ① パスワードの変更
パスワードの変更を行なうにはセキュリティコードにて変更を行なう。
- ② 現在(現在のパスワード)
セキュリティコード変更の際は「現在(現在のパスワード)」をタップし、現在のパスワード入力を行ないます。
- ③ 変更後(新しいパスワード)
次の手順として変更後をタップし、新パスワード入力を行ないます。
- ④ 再入力(パスワードの確認)
再度「再入力(パスワードの確認)」に、新パスワードを入力し OK をタップするとセキュリティコードの変更は完了です。

取り消し セキュリティコード OK

現在 現在のパスワード

変更後 新しいパスワード

再入力 パスワードの確認

3-2.ビデオ品質

① ビデオ品質

画質の設定が可能となります。

設定したい画質の名称欄をタップし、チェックマークを確認した後
「戻る」をタップすると設定が変更となります。

戻る	ビデオ品質
最高	☒
高	☐
中	☐
低	☐
最低	☐

3-3.ビデオ反転

- ① ビデオ反転では撮影モードの変更が可能となります。
- ② 通常
壁や天井に設置した際、レンズの向きなどカメラを直接動かすのではなく、撮影設定を変更することで、各種状況に応じた設定、撮影が可能となります。
一番上は通常撮影、通常の撮影方法となります。
- ③ 上下反転
上下反転撮影に設定を行なうと、上下が反転した撮影が可能となっています。
- ④ 左右反転
左右反転に設定を行なうと、左右反転した撮影が可能となります。
- ⑤ 左右上下反転
左右上下反転に設定を行なうと、上下・左右反転した撮影が可能となります。

戻る	ビデオ反転
通常	✓
上下反転	
左右反転	
上下左右反転	

3-4.環境モード

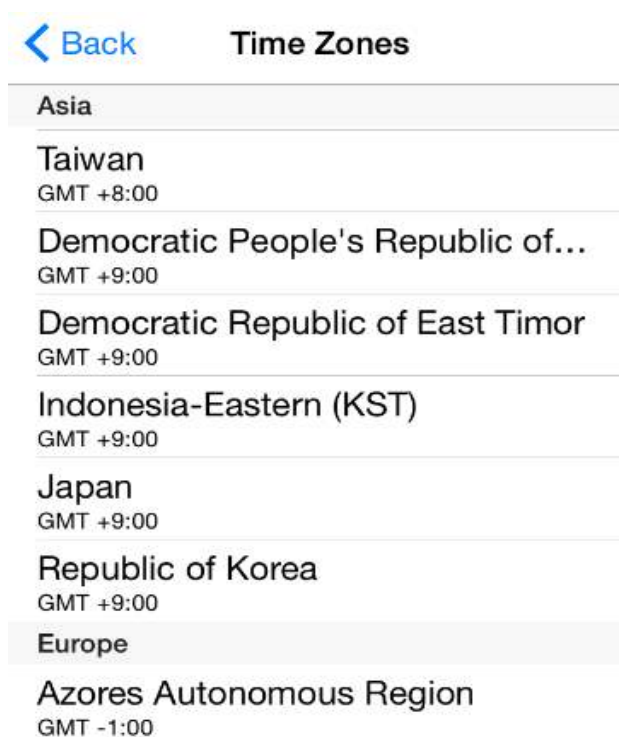
- ① 環境モードでは、環境に合わせたカメラ設定に変更することが可能です。
- ② 屋内モード(50Hz)
屋内モード(50Hz)での撮影となります。
※お住まいの地域にあった周波数の設定を御願い致します。
- ③ 屋内(60Hz)
屋内モード(60Hz)での撮影となります。
※お住まいの地域にあった周波数の設定を御願い致します。
- ④ 野外モード
野外モードは屋外撮影モードとなっており、屋外を撮影行う際に適しています。
- ⑤ 暗視モード
暗視モードは夜間撮影モードとなっており、暗い場所で撮影に適しています。現在記載の暗視モードは手動での設定となっていますが、カメラレンズ上部の明るさセンサが反応した際には自動で暗視モードに切り替わります。



3-5. タイムゾーン

① タイムゾーン

タイムゾーン設定では、使用していただく地域毎の時差設定が可能となります。本設定は視聴の際の表示、録画の再生時間を検索する際に設定していただいた時間での表示となりますので、適した時間設定を御願い致します。



3-6.無線 LAN

① 無線 LAN

無線接続されている際に、接続する SSID 変更する設定となります。

※有線接続の際には設定できません。

[戻る](#)**無線LAN**

使用するネットワークを選択してください

XXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXXXXX

3-7.動体検知

① 動体検知設定では、動体検知の設定が行なえる。

② 動体検知

動体検知の感度を設定することができます。

※動体検知設定は録画モードの設定にも反映されます。

詳細は 3-8 録画モードをご参照ください。

[戻る](#)

動体検出

オフ

低

中

高

最高



3-8.録画モード

① オフ

録画を行なわない設定となります。

② 常時録画

常時録画が可能な設定となります。

※録画の際にはマイクロ SD カードを必ず入れてください。

③ 動体検出連動録画

動体検出録画は、3-7 で設定した動体検知時に録画が実行される設定となります。

[戻る](#)

録画モード

オフ

常時録画



動体検出連動録画

3-9.SD カードのフォーマット

① SD カードのフォーマット

※SD カードのフォーマットをタップすると SD カード内、データ消去が実行されます。

[戻る](#) SDカードのフォーマット

SDカードのフォーマット



3-10. デバイス情報

- ① デバイス情報では、カメラの型番、アプリのバージョン、ベンダー、容量の確認をすることができます。
- ② 型番
デバイス情報ではアプリのバージョンや容量などが記載されています。
型番はカメラのモデル名の記載となります。
- ③ バージョン
本アプリの現在のバージョンが記載されています。
- ④ ベンダー
製作ベンダー名記載されています。
- ⑤ SD カードの容量
アプリのトータルサイズは表示されています。
- ⑥ SD カードの空き容量
アプリの残りサイズが表示されています。

[戻る](#)

デバイス情報

型番	RC8110
バージョン	1.0.1.4
ベンダー	TUTK
SDカードの容量	1909 MB
SDカードの空き容量	136 MB

4.録画再生

4-1.イベント

① イベント

イベントをタップしイベントページを表示します。

イベントには再生可能なカメラの一覧が表示されます。

再生したいカメラ名、UID 付近をタップするとイベントリストページに進みます。

※詳細は「4-2.イベントリスト」をご参照ください。



4-2. イベントリスト

- ① イベントリストでは、録画したデータの再生を行なうことができます。



② イベントリスト

再生可能なイベントの視聴したい欄をタップすると録画の再生が実行されます。また再生したい録画をピンポイントで探したい場合「検索」をタップすると詳細の絞込みが可能となります。

※「検索」機能の詳細は④を参照ください。



③ 検索

検索をタップすると搾り出したい条件が表示されます。

1 時間分を表示、半日分を表示、本日分を表示、今週分を表示の以上 4 項目、それぞれの必要用途に合わせタップすると再生したいイベントを絞り込むことができます。

「検索」項目 5 個目の「範囲指定検索」をタップすると、詳細検索を行なうことができます。

終了日時		完了
開始日時	2015/02/24 11:19午前 >	
終了日時	2015/02/25 11:19午前 >	
2月22日 日 8 16 2月23日 月 9 17 2月24日 火 10 18 今日 11 19 2月26日 木 12 20 2月27日 金 13 21 2月28日 土 14 22		

「範囲指定検索」をタップすると、日付時間を 1 分単位で範囲設定し探し出すことができます。

5.カメラ追加

5-1.手動入力

① カメラ追加

カメラの追加を行なうには「カメラ追加」をタップします。

UID、パスワードを直接入力される際は手動入力をタップします。



② 手動入力

「保存」をタップすると追加することができます。

取り消し カメラ追加 **保存**

カメラ名 カメラ

UID カメラUID

パスワード カメラパスワード

→	あ	か	さ	✖
↶	た	な	は	空白
ABC	ま	や	ら	改行
地球 Q	ハ	わ	、。?!	

③ QR コード撮影

QR コード撮影でカメラの追加を行なうには QR コード撮影をタップします。

カメラ追加

手動入力 **QRコード撮影**

LAN内のカメラ検索結果 (2)

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

192.168.XX.XXX

カメラ イベント **カメラ追加** アプリ情報

④ QR コード撮影

QR コード撮影をタップすると、カメラが作動しますのでカメラ裏面バーコードリーダーにかざし読み取ります。

※上手く読み取れない場合は、かざしポイントを合わせたあと **Light** を点灯させてください。



⑤ QRコード撮影

QRコード撮影読み取った場合、入力パスワードのみとなります。
パスワード入力後「保存」をタップすると追加することができます。

The screenshot shows a mobile application interface for adding a camera. At the top, there are three buttons: '取り消し' (Cancel), 'カメラ追加' (Add Camera), and '保存' (Save), with '保存' highlighted by a blue box. Below these buttons is a light purple rectangular area. Underneath, there are three input fields: 'カメラ名' (Camera Name) with a placeholder 'カメラ', 'UID' with a placeholder 'XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX', and 'パスワード' (Password) with a placeholder 'カメラパスワード'. A virtual keyboard is displayed at the bottom of the screen, featuring a standard QWERTY layout with additional keys for punctuation, space, and return.